



講師：外交評論家・パリ日本文化会館初代館長

磯村 尚徳 氏

2019年3月26日(火)

18:45～20:30

会場：聖イグナチオ教会主聖堂

歴史の転換点を生きる

トランプ劇場第2幕と選挙及び イギリス脱退にゆれる欧州



参加費
無料

磯村尚徳氏プロフィール

1929年、東京生まれ。学習院卒。インドシナ、中東、パリ特派員を経てワシントン支局長、欧州総局長、報道局長、専務理事待遇特別主幹などを勤めた。1974年からは、NHKの「ニュースセンター9時」で現在の報道番組の原型を作り、ニュースを人気番組にし「ミスターNHK」と呼ばれ一世を風靡した。1995年パリ日本文化会館初代館長に就任（1995～2005）。また、フランス語最高審議会委員・ユネスコ事務総長特別顧問など、多くの要職を務めるとともに、日本とヨーロッパの架け橋として活動している。これらの功績に、1996年フランス大統領より「レジオン・ドヌール勲章オフィシェ賞」「芸術文芸勲章コマンドゥール賞」などを受賞。また、ジャーナリストの最高の栄誉である日本記者クラブ賞・上田ヴォーン国際記者賞、平成23年春の叙勲で旭日中綬章などを受賞。また、フランス最高学府エコール・ポリテクニクで2016年12月に日本人としては異例の名誉ポリテクニシャンに任命され、ナポレオン帽(ピコヌル)を授かった。

著書は、「ちょっとキザですが」シリーズ（講談社）など、20冊を超える。

